

ふくしの まち

社協だより

No.90 H16.6/15

ふれあいネットワーク

社会福祉人 鶴ヶ島市社会福祉協議会



「鶴ヶ島市のボランティア・市民活動団体紹介」Part4



▲皆様の作品

清光苑にて▶

写経のお手伝いをしています

初音の会

初音の会の会員4名と善意の方の力を借りて、毎月第1と第3の木曜と金曜日、昼のひとときには鶴ヶ島ケアホームのお年寄りが、写経・写仏をするお手伝いをしています。活動を始めて5年目、八十代から九十才半ばのお年寄りが観音経・阿弥陀経など、長い経文も書き上げ、不自由な身体にもめげない力強さに感激しながらお手伝いをしています。



楽しく写経しています▶

ワンポイントレッスン

手話



点字
凸面

ひ が し

社会福祉協議会の
ホームページにアクセスしてください。



社会福祉協議会の業務内容や講座・ボランティア募集等の情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.onyx.dti.ne.jp/tsurusha/index.html>

ボランティア・市民活動団体のホームページ

<http://www.onyx.dti.ne.jp/tsurusha/hiroda/index.html>

この「社協だより」は社会福祉協議会会費で作成されています。

地域で支えあう福祉のまちづくり

平成16年度社会福祉協議会事業計画

21世紀に入り、本格的な少子・高齢化社会を迎えた中で、すべての市民が安心して暮らせる地域社会づくりのために、福祉の充実がますます強く求められています。

こうした中、社会福祉協議会では、「地域で支えあう福祉のまちづくり」を目指し、地域福祉推進の中心的な役割を果たしていきます。

法人運営事業

- ①役員会等の開催
- ②役員研修会の開催
- ③会員加入促進運動の実施
- ④鶴ヶ島市社会福祉協議会福祉功労表彰等の実施

共同募金配分金事業

- ①結婚50年夫婦（金婚式）の顕彰
- ②鶴ヶ島市健康福祉まつりの開催
- ③社会福祉協力校指定事業
- ④ボランティア・市民活動団体の支援
- ⑤歳末援護事業の実施

心配ごと相談所事業

- ①鶴ヶ島市心配ごと相談所の運営
- ②心配ごと相談所相談員連絡会の開催

助け合い資金貸付事業

- ①鶴ヶ島市助け合い資金の貸付
- ②鶴ヶ島市助け合い資金運営委員会の開催

生活福祉資金貸付事業 (埼玉県社会福祉協議会受託事業)

- ①生活福祉資金の貸付
- ②離職者支援資金の貸付
- ③長期生活支援資金の貸付

- ④緊急小口資金の貸付
- ⑤埼玉県障害者福祉資金の貸付
- ⑥生活福祉資金貸付調査委員会の開催

地域福祉活動事業

- ①車いす利用者送迎事業の実施
- ②車いす等社協備品の貸出
- ③備品貸与の実施
- ④社協だより「ふくしのまち」の発行
- ⑤福祉委員の設置運営（福祉委員会議）

- ⑥ふれあい・いきいきサロン活動の支援
- ⑦近隣見守り活動の実施
- ⑧ふれあい里親運動の支援（埼玉県社会福祉協議会実施事業）

- ⑨埼玉県福祉サービス利用援助事業（埼玉県社会福祉協議会運営）

地域活動支援事業 (鶴ヶ島市受託事業)

- ①鶴ヶ島市手話講習会の実施
- ②鶴ヶ島市点字講習会の実施
- ③鶴ヶ島市デイホームの運営

ふれあいのまちづくりをめざして

会員加入のお願い

社会福祉協議会では、市民の皆さん、住み慣れた地域社会で安心して暮らすことが出来るよう、地域福祉活動を推進しています。地域には、健康な人だけではなく、さまざまな人が生活していますが、誰もが願う「豊かな生活」を送るために、福祉活動について積極的に関わりの意識の中に、福祉活動の中の二つであり、気持ちを持つことと、地域で支えあう福祉のまちづくりを推進していくことが必要です。

会員加入もそうした福祉活動の中の二つであり、会費を納めていただくことで、財政面での活動参加となります。また会費は、地域福祉に役立てるための事業費として、貴重な財源になっています。今年も皆さんのご協力をよろしくお願ひいたします。

7月は会員加入 促進月間です。

会員加入の手続きは、

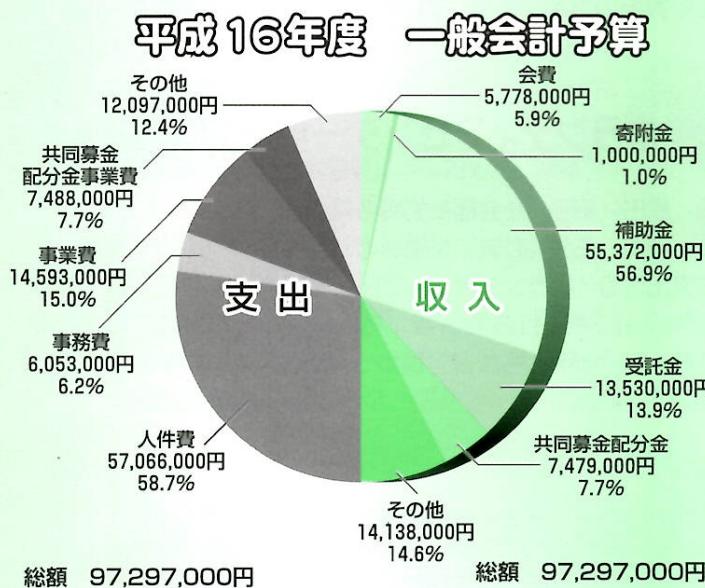
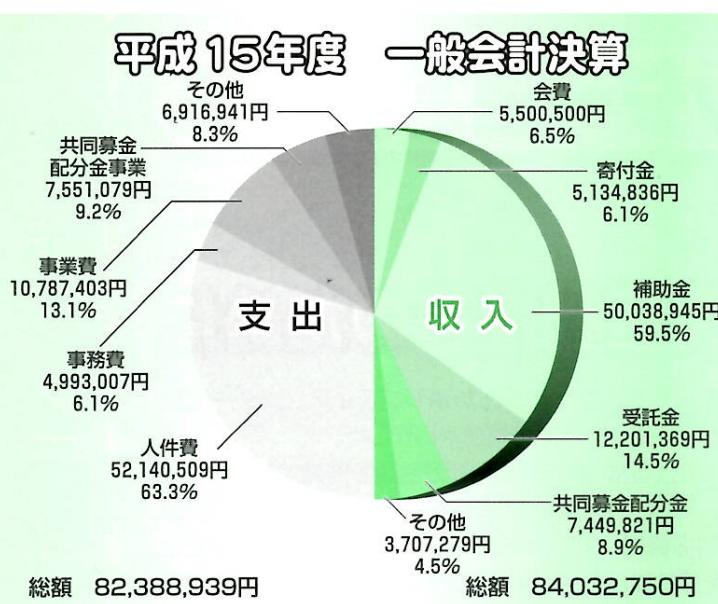
自治会の福祉委員さんを中心、自治会長さん、班長さんのご協力をいただき各世帯にお願いをしています。

また、自治会組織がない地域や自治会に加入されない方は、社会福祉協議会事務局で加入手続きを承ります。

個人会員	年額一口	500円	一般世帯
団体会員	年額一口	1,000円	福祉関係機関・団体
賛助会員	年額一口	10,000円	篤志家・法人・事業所など

何時でも加入できます。
年度ごとの更新になっています。

ボランティアセンター事業



社会福祉協議会役員等の紹介

任期満了に伴い、役員等の改選が行われました。

(敬称略・順不同)

[4月1日付け]

会長 品川義雄

副会長 持木昭男 茂手木俊次

理 事 小出真一郎 岸田 稔 原田裕子

監 豐 簡 繩 謄 聽 佐

五日22日付以

[5月20日付] 謹啓是多想喫口 丼方光子

許議員多貢照已四方先生
戒菸一文 他們的三

武藤 忠 佐野政子

石嶋 頸 中里好平

内野麒一 池畠京子

青柳裕子 藤田成子

吉澤泰而 薦原由子

高比良瑜子

高級技術

- ① 鶴ヶ島市ボランティアセンターの運営
② ボランティアセンター運営委員会の開催
③ ボランティアセンター三情報の発行
④ ボランティア・市民活動情報提供
⑤ ボランティア・市民活動入門講座
⑥ ヤングボランティア養成講座
⑦ ボランティアパートナー養成講座
⑧ ボランティアサロン
⑨ ボランティア交流会

- (10)ボランティア活動者支援講座
 - (11)ボランティア・市民活動情報誌の作成
 - (12)ボランティア受入施設情報交換会
 - (13)ボランティア・市民活動団体の活動発表及び交流会
 - (14)はじめてのボランティア体験プログラム
 - (15)ボランティア体験プログラム連絡会議
 - (16)夏休み・小中学生ボランティア教室
 - (17)鶴ヶ島市福祉教育ボランティア

手話通訳事業

卷之三

その他

- ① 鶴ヶ島市手話通訳派遣事業の実施
② 手話通訳派遣事業運営委員会の開催

福祉委員会

として、福祉委員さんのご協力が一層必要となつていきます。

各自治会から推薦を受け
社協会長から委嘱された、
地域福祉活動の推進者です。
在宅福祉を充実させるため
啓発活動(会員加入の促進)
共同募金の協力)や住民一人一
人情報の把握等を職務と
しています。

会費の使い道は?

皆さんからご協力いただき
た会費は、広報作成費など
の啓発事業、車いす利用者
の外出の支援をする車いす利
用者送迎事業、ボランティア
入門講座をはじめとする福
祉教育の推進、ボランティア
の育成・援助などの福祉活
動の財源として重要な役割
を果たしています。



ボランティアセンター運営委員会

新しい公共の創造と ボランティア・市民活動推進のために



今後の日程

(広く市民の皆様に公開していますが、場所は、予告なく変更になることがあります。事前にご確認ください。)

7月27日(火)
14:00～16:00
場所：社会福祉協議会会議室

11月15日(月)
16:00～20:30
場所：社会福祉協議会会議室

平成15年9月から立ち上がったボランティアセンター運営委員会ですが、平成16年度も動き始めました。

鶴ヶ島市におけるボランティア・市民活動を推進するため、平成16年度は、研究会も含めほぼ毎月1回開催を予定しています。行政や他の関係機関、また、ボランティア・市民活動団体などと協働、連携を図りながら、社協ボランティアセンターとしての方向性を見出し、実際の事業を構築していきたいと考えています。

ボランティアセンター運営委員会

委員長 原田 裕子(社会福祉協議会関係者)

副委員長 鳴下 三生(商業工業関係者)

その他の選出区分(ボランティア・市民活動団体代表2名、社会福祉関係者1名、行政関係者1名、教育関係者1名、学識経験者1名)合計8名の運営委員で構成されています。

ボランティア情報

鶴ヶ島市ボランティアセンター
(286)5739(社協事務局内)

平成16年度 福祉教育 今年度の社会福祉協力校がきました。

社会福祉協力校って？

実践学習を基盤とした体験学習の機会を提供することにより社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕・社会連帯への精神を養うとともに、他機関との連携により地域福祉の推進を図ることを目的として指定しています。

指定校になった学校では、ハンディキャップ体験や当事者からの講話のほか、バリアフリーマップの作成、共同募金への協力なども行います。他の学校に比べて優先的に活動が行えるようになっています。

鶴ヶ島第二小学校 新町小学校 杉下小学校
南小学校 鶴ヶ島中学校 西中学校 南中学校

*社会福祉協力校には、共同募金の配分金を活用して助成を行っています。

平成16年度福祉教育・ ボランティア学習推進員募集！

鶴ヶ島市社会福祉協議会では、平成13年度より「福祉教育の本質を正しく捉え、福祉教育の目的を明確に設定した実践について学習し、福祉教育・ボランティア学習の推進を行う」、福祉教育・ボランティア学習推進員の養成を行い、学校教育や地域における福祉教育活動など、広く活躍をしていただいています。下記研修を受講の上、福祉教育実践に参加したい方は、詳細について鶴ヶ島市ボランティアセンターまでお問い合わせください。

研修日程：8月2日(月) 8月3日(火) 8月6日(金)
8月10日(火) 8月11日(水)

会場：彩の国すこやかプラザ・埼玉教育会館 他
参加対象：全研修日程に参加でき、受講後は福祉教育・ボランティア学習推進員として、鶴ヶ島における福祉教育活動に協力いただける方

申込・問合せ：鶴ヶ島市ボランティアセンター
(鶴ヶ島市社会福祉協議会内)

どこでも出張！ ボランティア 市民活動入門講座

ボランティアに興味があるけど、どうすればいいのかわからない方、自分の時間を有効に使いたい方、そんなみなさんが3人以上集まれば、市内ならどこでもボランティアセンターの職員やボランティア実践者を派遣いたします。

【対象者】原則として市内在住、在勤、在学するボランティア・市民活動に興味のある3名以上の市民

【内容】ボランティア・市民活動についての基礎知識、活動紹介。希望に応じて、活動実践者の体験談等も行います。

【会場】原則として、市内であればどこでも構いません。会場の確保は、主催グループでお願いいたします。

【申込・問合せ】鶴ヶ島市ボランティアセンター（鶴ヶ島市社会福祉協議会内）

情報マップつるがしま 2004年版 ご案内

～鶴ヶ島周辺地域の情報を、

バリアーフリーの観点から市民が調査～

「みんなが住みよいまちづくり」のために鶴ヶ島周辺地域の情報を、バリアーフリーの観点から、足で稼いで調査して、知恵をしぼってまとめあげたこの1冊「情報マップつるがしま」活字版・A4判 160ページ・2004年4月発行・価格400円（実費です）

【内容】

- ◆鶴ヶ島市内のボランティア市民活動団体など28団体と個人ボランティア6名が参加し、様々なハンディキャップをもった全ての方々が安心して生活できる地域をめざし、活動を開始しました。
- ◆様々なハンディキャップをもった人たちからの意見を反映させました。
- ◆鶴ヶ島周辺地域のお店や施設などのバリアーフリー情報を掲載しました。

子どもたちも参加！

- ◆新町小学校の6年生の「総合的な学習の時間」でも取り上げられました。
- ◆学童保育の子どもたちも調査に参加しました。
- ◆活動の中での苦労やそれぞれの思いを、『こぼれ話』に込めました。
- ◆「情報マップつるがしま」では、活字版以外にも点字版・

拡大図書版・テープ版・デイジー図書版を用意しています。全て400円です。

*活字版以外は、受注生産になりますので、少しお時間がかかります。

*活字版以外は、基本的に視覚障害者などそれぞれの媒体が必要な方を対象にしています。

【目次】

飲食店、大型店舗、衣料品・手芸用品店、カメラ店、スーパー・マーケット、電気店、ドラッグストア、ホームセンター、その他のお店・修繕・コンビニ、理容店・美容室、公共施設など、医療、介護、金融機関、交通、緊急・防災、警察署・消防署（点字版には触地図で表示）、交番（地図で位置を表示）、避難場所（地図で位置を表示）、その他のサービス一覧、情報の検索

【付録】

情報マッププロジェクト活動の記録、「ニュース君」ダイジェスト、新町小学校『総合的な学習の時間』の取り組み、学童保育 調査隊報告企画制作参加団体、つくったみんなのひとこと、参考資料



【ご注文の際には】

「情報マップつるがしま」プロジェクト代表 大和田 務
「情報マップつるがしま」メール窓口 jmap-info@ml.psv.org
〒350-2213 埼玉県鶴ヶ島市脚折1562-1

鶴ヶ島市社会福祉協議会会員

情報マップつるがしまプロジェクト

TEL: 049-286-5739 FAX: 049-287-0557

TEL&FAX: 049-286-2882(大和田)

jmap-info@ml.psv.orgまでご連絡ください。

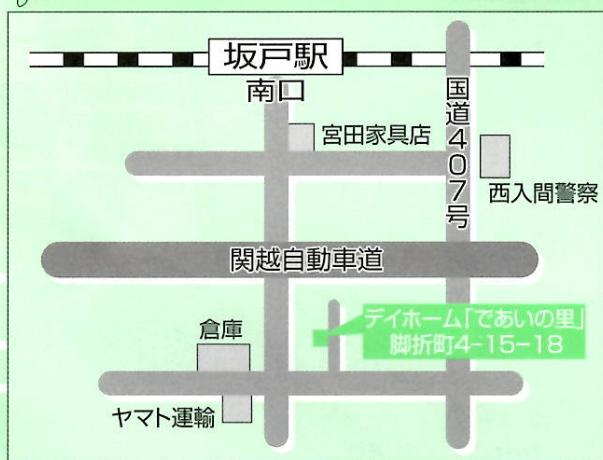
*郵送でご注文の場合は、送料のご負担をお願いします。

こぼれ・こぼれ話より抜粋

情報マップつるがしまプロジェクトの活動の中で、とても大きな成果のひとつに、参加団体の方々がそれぞれのハンディキャップを理解しあうということがありました。

聞こえない方から、その障害についてのお話があつたことに加えて、一緒に会議に参加していくなかで「文字による説明」だけで伝わらないこともある」「手話通訳によって伝えられている部分も多い」「一度に二人以上の人しゃべりだと手話通訳ができなくなる」「聞こえないことは情報をやり取りすることの障害である」等々が分かってきましたが…

・デイホーム の一日



デイホーム「あいの里」

社会福祉協議会では、市の委託事業としてデイホーム「あいの里」を運営しています。このデイホームは、地域の高齢者で家に閉じこもりがちな方や、近所づきあいがあまりない方、高齢者どうして仲間づくりをしたい方に利用してもらう場所で、普段は、運営スタッフのボランティアさんとお茶を飲みながらおしゃべりをしたり、折り紙や、小物作り、将棋などをして1日を楽しんでいます。ぜひ、皆さんお立ち寄りください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

また、スタッフとして興味のある方は社会福祉協議会までご連絡ください。



開所日

毎週月曜日～金曜日(祝日除く)

開所時間

AM10:30～PM3:30

あたたかい善意ありがとうございました

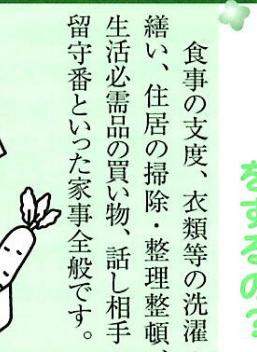
お寄せいただきました善意は、市民の福祉のために有効に活用させていただきます

(順不同・敬称略)

JAIるま野北部事業部	16,024円
福島県人会	5,000円
演劇集団「大河」	50,000円
ハッピーキャリア運行委員会	1,927,106円
鶴ヶ島市立鶴ヶ島第二小学校五年生一同	3,800円
千年の森祈りのコンサート実行委員会	7,245円
株式会社ベルクすねおり店	12,172円

若葉駅西口開設記念事業実行委員会	138,796円
かろやかダンスクラブ	15,000円
鶴ヶ島ライオンズクラブ	100,000円
社団法人倫理研究所入間準支所鶴ヶ島支舎	5,000円
ヤオコー一本松南店	5,899円

その他匿名により6件のご寄付をいただきました。



どんなサービスをするの？
食事の支度、衣類等の洗濯・縫い、住居の掃除・整理整頓、生活必需品の買い物、話し相手・留守番といった家事全般です。

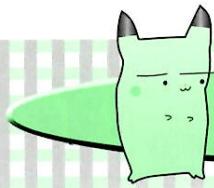
鶴ヶ島市に居住し、18歳以上で生活支援活動にご協力いただける方です。

協力会員とは？

家事援助の得意な方や訪問介護員養成研修（2級・3級課程）修了者の方、この活動に参加してみませんか。

つるがしまふれあい
サービス事業

地域で支えあう福祉のまちづくり



手話通訳派遣だより

手話通記者はどんなことに気をつけているのしようか

「すべての人たちの基本的人権を尊重する」

私たちは、日常生活の中で「基本的人権」ということを意識しないで生活をしているのではないでしょうか。例えば選挙ですが、テレビや街頭演説会に手話通訳や字幕がついていますか？ 最近は、手話通訳や字幕が付くものも増えてきましたが、全てではありませんよね。

「聴こえない人があらゆる場面で主体的に参加できるように」

例えばクラスの役員選出はどうでしょう。ある聴こえない人の話ですが、クラスの役員を引き受けたことによって、色々な情報を得ることができた。また、役員同士で何回も顔を合わせすることで友人が増えたそうです。「聞えないから難しい…」そんな理由で、最初から聴こえない人を役員の選出から外して進めることがないでしょうか。

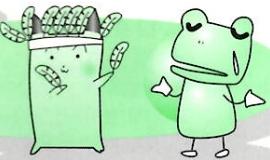
聴こえないという障害が何なのかな、本人にとって何が大切なかを一緒に考えられる手話通訳をあいたいと思います。

手話通訳派遣実施報告(H15.4~H16.3)

派遣数	生活	医療	職業	教育	会議	講演会等	体験講座	大合戦	その他	合計
件 数	86	136	3	7	49	39	8	15	22	365
人 数	98	137	4	9	96	92	13	35	26	510



ボランティア・市民活動団体助成金交付事業



鶴ヶ島市ボランティアセンターでは、ボランティアセンターに登録しているボランティア・市民活動団体に対して、審査会を設けて共同募金を財源とした、助成を行っています。今回は、あとなどの審査員だけでなく、17名の社会福祉協力校の子ども達や申請団体にも審査員として参加していただきました。

5月23日(日)、申請をした11団体が、市民に公開したプレゼンテーションを行い、総額91万円の助成が決定しました。



▲17名の子ども審査員のみなさん。
鋭い質問をしてくれました。



▲コントあり、踊りありのプレゼンテーションでした。

こども審査員より

とても貴重な体験をさせていただき、とてもよかったです。
福祉についてとても参考になりました。

(新町小6年 小林勇揮)

私は、ほとんどの団体を知りませんでした。でも、今日、この機会をきにいろいろなことを知ることができました。今日のこの体験をプラスにして、また、様々な、ボランティア等をやっていきたいと思います。今日のこの助成金で、たくさん的人が、楽しめたり、助かってたりしてくれることを願っています。

(南中3年 田中絵理子)

おしゃせつーたー

社会福祉協議会
(286) 5739

健康福祉まつりの
協賛のお願い

ボランティアのための
フリー・スペースを開設しました

10月16日(土)に、「保健・医療・福祉の調和する心かよう福祉社会の実現を目指して」を主旨に、第4回健康福祉まつりを計画しています。主旨に賛同されご協賛頂ける企業等がございましたら、下記までご連絡いただきたくよろしくお願ひします。

市役所障害者福祉課推進担当
鶴ヶ島市社会福祉協議会
(286) 5739

福祉サービス利用援助事業 あんしんサポートねっと

高齢者や知的障害・精神障害のある方で、一人で生活していくには不安がある方に安心して生活が送れるよう生活支援員がお手伝いします。

このようなことでお困りではありませんか。

- 介護保険の要介護認定の申請を手伝ってほしい。
- いろんな書類がくるが、よくわからない。
- 公共料金の支払や日常生活費を届けてほしい。
- 家に通帳や土地の権利証を保管しておく事が不安だ。
- 一人暮らしの生活に不安がある。

このような援助を行います。

- 福祉サービス利用援助 福祉サービス利用の手続きをお手伝いします。
- 日常金銭管理 日常生活に必要な金銭に関する援助を行います。
- 書類等預かりサービス ご自身で保管することが不安な場合に書類をお預かりします。

詳しくは埼玉県社会福祉協議会権利擁護センターまたは、地域センターまでお問合せください。

○埼玉県社会福祉協議会権利擁護センター
〒338-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
彩の国すこやかプラザ内
TEL 048-822-1299

○地域センター
〒350-0214 坂戸市千代田1-1-1(市役所内)
坂戸センター(坂戸市社協)
TEL 283-1597

た、同じような活動をするグループ同士の情報交換の場として、活用します。

担当の公民館職員もいますので、どんなことをやっているのか、のぞいてみていかがでしょうか。

鶴ヶ島市の公民館では、主催している「障害者青年学級『ひかる』」の一環として、障害のある若者や子どもたちに関わるボランティアのため、フリースペース(交流のための広場)を開設しました。

こうした活動に関心のある方への情報提供や、ボランティア同士のコーニング・セッションの場として、ま

た、同じような活動をするグループ同士の情報交換の場として、活用します。

毎月1回大橋公民館を中心に活動しています。主に知的障害のある「仲間」とボランティアの「スタッフ」が、一緒に様々な活動の中でコミュニケーションと理解を深めています。

この「ひかる」では、一緒に活動するボランティアスタッフを募集しています。詳しくは大橋公民館へお問い合わせください。

この「ひかる」では、一緒に活動するボランティアスタッフを募集しています。詳しくは大橋公民館へお問い合わせください。

障害者青年学級「ひかる」
ボランティア募集

退職(3月31日付)
○北山 太
新規採用職員(4月1日付)
○早乙女 のり子



心配したこと相談所

困りごとや悩みごとなど、お気軽にご相談ください。きっといい解決方法が見つかります。

届出書は、社会福祉協議会及び市役所高齢者福祉課、民生委員で配布しています。

婚姻年月日を確認のうえ、お近くの民生委員または社会福祉協議会へお届出ください。

対象 婚姻年月日が昭和28年9月16日から昭和29年9月15日までの夫婦

受付期間 7月15日(木)まで

場所 時間 相談日

市役所1階相談室 毎週水曜日 9時~12時

電話での相談も受け付けています